

## マイコセロサートシンターゼ

Cat. No. EXWM-2050

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** このミコバクテリア酵素は、CoAエステルから長鎖脂肪アシル基を取り込み、3または4のメチルマロン酸残基を組み込むことによってそれらを延長し、それぞれトリまたはテトラメチル分岐脂肪酸を形成します。例えば、2,4,6,8-テトラメチルオクタコサン酸（C32-ミコセロ酸）などです。この酵素はチオエステラーゼドメインを欠いているため、生成物は酵素に結合したままとなり、除去には追加の酵素が必要です。酵素はin vitroでC6からC20の基質を受け入れることができますが、in vivoではC14-C20の基質にのみ作用することを好みます。

**別名** mas（遺伝子名）； ミコセロシン酸シンターゼ； アシル-CoA: メチルマロン酸-CoA C-アシルトランスフェラーゼ（脱炭酸、オキソアシルおよびエノイル還元）

### 製品情報

**形態** 液体または凍結乾燥粉末

**EC番号** EC 2.3.1.111

**CAS登録番号** 95229-19-9

**反応** (1) 長鎖アシル-CoA + 3 メチルマロン酸-CoA + 6 NADPH + 6 H<sup>+</sup> + ミコセロ酸合成酵素 = トリメチル化ミコセロイル-[ミコセロ酸合成酵素] + 4 CoA + 3 CO<sub>2</sub> + 6 NADP<sup>+</sup> + 3 H<sub>2</sub>O; (2) 長鎖アシル-CoA + 4 メチルマロン酸-CoA + 8 NADPH + 8 H<sup>+</sup> + ミコセロ酸合成酵素 = テトラメチル化ミコセロイル-[ミコセロ酸合成酵素] + 5 CoA + 4 CO<sub>2</sub> + 8 NADP<sup>+</sup> + 4 H<sub>2</sub>O

**備考** このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

### 保管・発送情報

**保存方法** 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。